

民意を反映する選挙制度実現 比例定数削減反対！ 運動情報

憲法会議 発行

Eメール mail@kenpoukaigi.gr.jp
ホームページ <http://www.kenpoukaigi.gr.jp>

【憲法しんぶん速報版】

2013年4月12日

第393号 Tel 03-3261-9007
本号25号 Fax 03-3261-5453

真の司法独立、3権の分立を！

衆院憲法審査会「第6章・司法」の検証

11日

衆議院憲法審査会が4月11日（木）午前9時から午後11時40分まで開催されました。テーマは日本国憲法第六章「司法」の検証。冒頭の衆議院法制局からの説明聴取に続き、自由討議がおこなわれました。

自由討議では、1人7分の時間で発言がおこなわれました。発言では現行の裁判システムの問題点として、選挙の一票の格差問題で下されている違憲判決が実効性を持たずに形骸化しているとして「司法消極主義」があげられました。これを根拠に、より権限の強い独立した憲法裁判所を設立するべきという改憲の主張がなされました。自民党の大塚議員は、裁判官も減俸によって他の国家公務員と同じく「身を切るべき」だとし、さらに同議員は、国防軍設置とあわせて「軍事審判所」を設立するとした自民党改憲案の中身に立ち入った発言もみられました。

その後の発言では、主に憲法裁判所の設立と裁判官の給与削減に議論が集中。自民党の馳、船田、高木議員がそろって、今年の衆議院総選挙についての違憲判決を根拠に憲法裁判所の必要性を述べました。現在の司法システムでは、国会での政治決定に対し判決を避ける裁判所の司法消極性が目立ち、抜本的な対応に不十分であるという理由があげられました。

これらに対し日本共産党の笠井亮議員は、かつて米軍の日本駐留についての違憲判決を最高裁がくつがえした際、最高裁長官が事前に米公使と密談をしていた砂川事件の問題と経過を取り上げました。現行の司法システムに問題があるのではなく、日米同盟に縛られた現在の司法の運用の仕方に大きな問題があることを指摘、憲法にもとづき真に司法が独立して機能することが必要であると強調しました。

このほか、みんなの党の小池議員は日本の道州制を導入し、地方分権化にそって司法も分散化を進めるべきとしましたが、発言はもっぱら道州制のアピールが目立ちました。自民党の土屋議員は、自身の選挙区では一票の格差の問題について声は出ておらず、国民感情ではないと主張。衆院選の違憲判決が全国で問題となっている事実を無視した驚くべき発言でした。土屋議員は国会議員やほかの公務員にくらべ裁判官の地位が守られている不平等を解消するべきと主張しました。これは国会議員として、司法の役割や三権分立の原則の不理解をさらけだしたものでした。（憲法会議事務局・相澤北斗）

【4月11日の憲法審査会の速記録（未定稿）をPDFで配信します。ご参考に】

次回衆議院憲法審査会が18日に行なわれます。

4月18日（木）9時～12時。テーマは「第7章・財政」の検証。
傍聴ご希望の方は、17日（水）午後5時までに憲法会議にご連絡ください。

「5・3 憲法集会&銀座パレード2013」迫る

13 回目の共同の集会「生かそう憲法 輝け 9 条 あらゆる憲法改悪を許さず 今こそ平和といのちを尊重する社会へ 5・3 憲法集会&銀座パレード 2013」が目前に迫っています。

ゲストは、加藤裕沖縄弁護士会会長（12 年度）、アイリーン・未緒子・スミス、福島瑞穂社民党党首、志位和夫日本共産党委員長。文化プログラムには「おしどりマコ・ケン」さん（福島に足を運んで原発をコントで告発し続けているコンビ。写真雑誌『DAYS JAPAN』にも連載中）が登場します。

憲法をめぐる緊迫した情勢の下、集会とパレード大成功させましょう。誘い合わせ多くのご参加を！！

○チラシをご活用ください

チラシご入用の際は、憲法会議へご連絡ください。すぐ送ります。（憲法会議のホームページからダウンロードしてお使いいただけます）。

○集会参加呼びかけの行動にご参加を呼びかけます

- ・事務局団体共同の宣伝

4 月 21 日（日）午後 2 時～3 時 30 分 JR 上野駅公園口（全労連宣伝カー出動！）

- ・メーデー会場宣伝

5 月 1 日（水）午前 9 時 30 分～11 時 代々木公園 NHK 入り口周辺

「憲法 9 条 VS 集団的自衛権」予約申し込み受付中

標題のブックレット（著者・川村俊夫憲法会議代表幹事）が学習の友社からまもなく刊行されます。現在の改憲の動きを読み解き、憲法を守り生かす運動を促進する上に必読です。学習会のテキストにも最適です。

憲法会議では予約申し込みを受付中です。お問い合わせなども憲法会議へ。

予価 1,000 円（憲法会議などでの多部数活用の場合は相談に応じます）

共同センターがリーフレット作成 申し込み受付中

憲法改悪反対共同センターはこのほど、民意を反映する選挙制度実現めざす 11 団体と共同して「リーフレット」を作成、普及を呼びかけています。読み合わせてミニ学習に、街頭や職場での配布にもってこいの内容と手軽さです。

カラー印刷、8 ページの観音開き、はがき大（データは共同センターのホームページに掲載）。1 枚 2 円（送料別）。お申し込みは憲法会議へ。

九条の会が新しいポスター 申し込み受付中

九条の会はこのほど、新しいポスター（データは九条の会のホームページに掲載）を作成し、普及中です。

1 枚 50 円、3 枚なら 100 円（3 枚単位で受付けています）。いずれも送料別。

憲法会議でも斡旋しています。